

第6学年 ものの燃え方

組 番 氏名

1 集気びんの中のろうそくが、最も長く燃え続けるのは、ア～ウのどれですか。また、それを選んだ理由を説明しましょう。

ア 集気びんの上と下を閉じる。

イ 集気びんの下をあける。

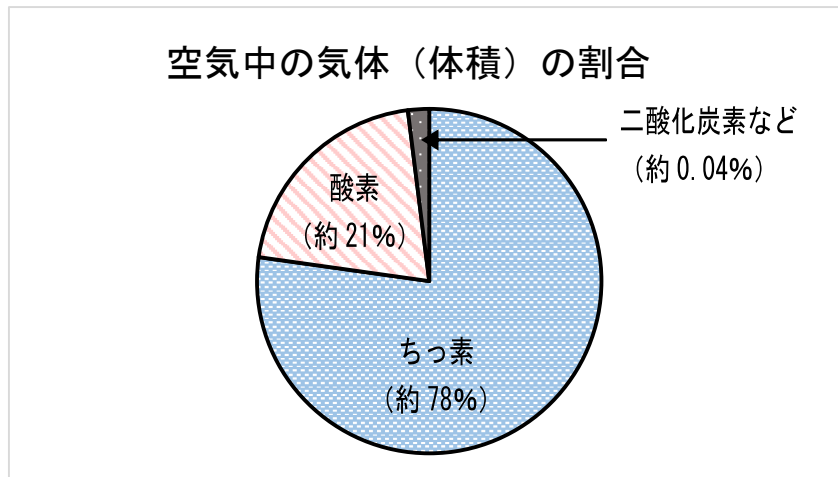
ウ 集気びんの上と下をあける。



答え・・・長く燃え続けるのは ()

理由・・・

2 空気中の気体を調べると、下のグラフのようになりました。



(1) 空気中にふくまれる気体の中で、ものを燃やすはたらきのある気体は何ですか。
()

(2) ものの燃え方と空気についてまとめました。下の文の()には何が当てはまりますか。

木や紙などを燃やすと、空気中の()の一部が使われて減り、()が増えます。

3 ろうそくを燃やす前と燃やした後でびんの中の空気を調べました。次の問いに答えましょう。

(1) びんの中でろうそくを燃やした後、石灰水を入れてふりました。すると、石灰水が白くにごりました。このことからびんの中で増えた気体は何ですか。

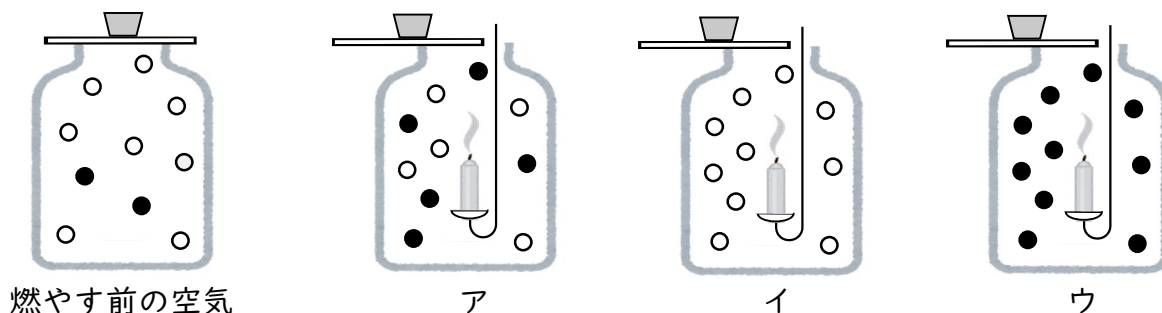
()

(2) 気体検知管を使って、ろうそくを燃やす前と燃やした後でびんの中の気体の量を調べて下の表にまとめました。アとイの気体の名前を書きましょう。

	燃やす前	燃やした後
アの気体	約0.03%	約3%
イの気体	約21%	約17%

アの気体… () イの気体… ()

(3) 下の図の○は酸素、●は二酸化炭素を表しています。燃やした後のびんの中の気体の様子に近いものをア～ウから選び、()に書きましょう。



燃やす前の空気

ア

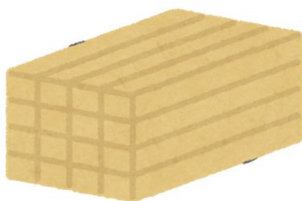
イ

ウ

()

4 キャンプファイヤーをする時に、①のように木を組んでもうまく火が付きませんでした。そこで②のように木を組むと火が付きました。その理由を「空気」という言葉を使って説明しましょう。

①



②



説明	
----	--

第6学年 ものの燃え方（解答）

組 番 氏名 _____

1 集気びんの中のろうそくが、最も長く燃え続けるのは、ア～ウのどれですか。また、それを選んだ理由を説明しましょう。

ア 集気びんの上と下を閉じる。

イ 集気びんの下をあける。

ウ 集気びんの上と下をあける。

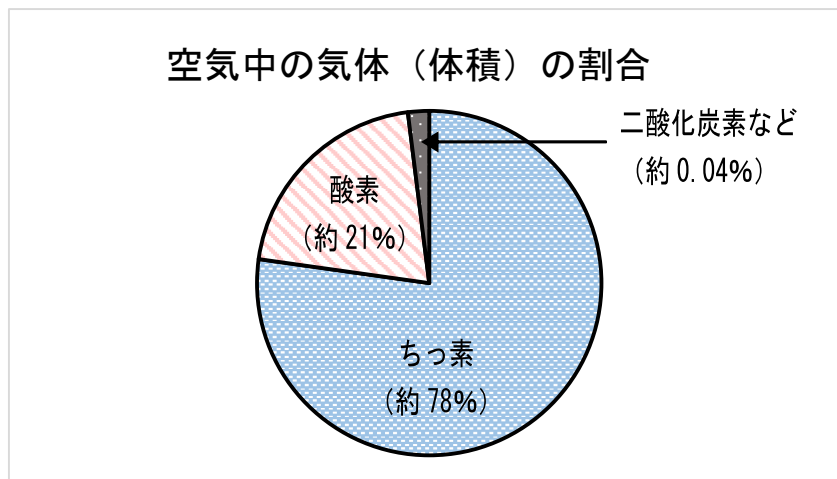


答え・・・長く燃え続けるのは（ **ウ** ）

理由・・・

空気が入れかわるから

2 空気中の気体を調べると、下のようになりました。



(1) 空気中にふくまれる気体の中で、ものを燃やすはたらきのある気体は何ですか。
(**酸素**)

(2) ものの燃え方と空気についてまとめました。下の文の()には何が当てはまりますか。

ものを燃やすと、空気中の(**酸素**)が使われて減り、(**二酸化炭素**)が増えます。

3 ろうそくを燃やす前と燃やした後でびんの中の空気を調べました。次の問いに答えましょう。

(1) びんの中でろうそくを燃やした後、石灰水を入れてふりました。すると、石灰水が白くにごりました。このことからびんの中で増えた気体は何ですか。

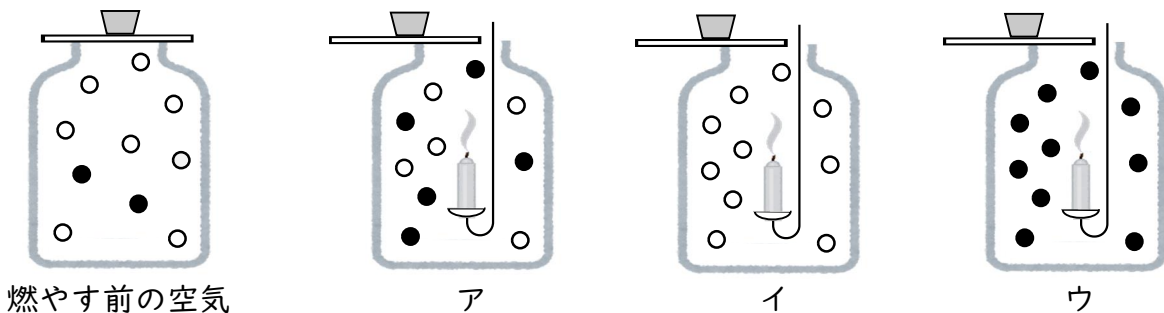
(二酸化炭素)

(2) 気体検知管を使って、ろうそくを燃やす前と燃やした後でびんの中の気体の量を調べて下の表にまとめました。アとイの気体の名前を書きましょう。

	燃やす前	燃やした後
アの気体	約0.03%	約3%
イの気体	約21%	約17%

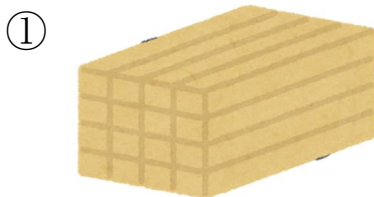
アの気体… (二酸化炭素) イの気体… (酸素)

(3) 下の図の○は酸素、●は二酸化炭素を表しています。燃やした後のびんの中の気体の様子に近いものをア～ウから選び、() に書きましょう。



(ア)

4 キャンプファイヤーをする時に、①のように木を組んでもうまく火が付きませんでした。そこで②のように木を組むと火が付きました。その理由を「空気」という言葉を使って説明しましょう。



説明

例 ②のように木と木のすきまをあけることで、空気が入れかわりやすくなるから。

など、「空気の入れかわり」が書かれていればよい